

記 者 発 表 資 料
平 成 3 0 年 9 月 6 日
総 務 部 危 機 対 策 課
担当：伊藤・渥美（内線2375）

### 宮城県広域応援本部の設置継続について

平成30年7月豪雨災害発生に伴い、平成30年7月12日（木）に設置した「宮城県広域応援本部」につきましては、被災自治体に対する本県からの応援業務に一定の目処が立ったことに伴い、本日付けで廃止する予定でしたが、本日3時8分頃に発生した北海道胆振地方中東部を震源とする地震の発生に伴い、今後広域応援要請があった場合に迅速に対応できるよう、広域応援本部については当面設置を継続することとなりました。

つきましては、本日午後4時から庁議室にて開催を予定しておりましたが、広域応援本部廃止に係る幹事会は中止しますので、承知願います。

なお、平成30年7月豪雨災害に伴う本県の対応結果等については別添のとおりです。

訂正

記者発表資料  
平成30年9月~~3~~<sup>6</sup>日  
総務部危機対策課  
担当：伊藤・渥美（内線2375）

## 宮城県広域応援本部幹事会について

### 1 目的

平成30年7月豪雨災害発生に伴い、広島県府中市等から全国知事会などを通じ応援要請があったことから、平成30年7月12日（木）に「宮城県広域応援本部」を設置し、これまで各自治体へ広域応援を行ってきたが、本県からの応援業務すべてにおいて一定の目処が立ったことに伴い、同本部幹事会を開催することにより、これまでの広域応援の状況や、同本部の廃止について報告するもの。

### 2 日時

中止

~~平成30年9月6日（木）午後4時から午後4時30分まで~~

### 3 場所

行政庁舎4階 庁議室

### 4 出席者

危機管理監及び各部局主管課長 ほか

### 5 報告事項

- (1) 広域応援状況について
- (2) 宮城県広域応援本部の廃止について
- (3) その他

## 平成30年7月豪雨に対する宮城県の対応等について

### 1 大雨特別警報の発表状況

平成30年7月6日（金）から8日（日）にかけて、1府10県（福岡県、佐賀県、長崎県、広島県、岡山県、鳥取県、兵庫県、京都府、岐阜県、高知県及び愛媛県）に大雨特別警報が発表され、8日（日）には全府県で大雨警報・注意報に切り替えられた。

### 2 被害等の状況

		合 計					
		岡山県	広島県	うち府中市	愛媛県	其他都道府県	
人的被害	死者	221	61	108	2	27	25
	行方不明者	9	3	6	0	0	0
	負傷者	421	161	127	0	11	122
住家被害	全壊	6,296	4,469	1,074	3	599	154
	半壊	10,508	3,331	3,172	0	2,985	1,020
	一部破損	4,379	1,207	2,062	0	585	525
	床上浸水	8,937	2,799	3,140	34	873	2,125
	床下浸水	20,545	5,939	5,478	190	1,910	7,218
避難者数		1,541	933	343	0	244	21

※消防庁災害対策本部発表資料（第55報：9月3日（月）18時00分発表）より〔合計，岡山県，広島県，愛媛県，其他都道府県〕

※広島県災害対策本部発表資料（最終報：8月13日（月）現在）より〔うち府中市〕

※台風12号による被害状況を含む。

### 3 宮城県の対応

- 7月 7日（土） ・被災地から人的・物的支援等の要請があれば速やかに対応するよう知事より指示
- 8日（日） ・各部局における情報収集及び想定される要請への支援策の調整
- 9日（月） ・知事指示による，副知事をトップとした各部局長等参加の「平成30年台風第7号及び前線等による災害に係る宮城県広域応援庁内連絡会議及び幹事会」を開催し，被害状況等の情報共有，全国知事会への広域応援要請の動向確認等及び各部局における要請に対する具体的な支援策の確認・共有
- ・知事間協議による，岡山県災害対策本部への情報連絡員3名の派遣決定（7/10（火）～当分の間）〔総務部〕
- ・厚生労働省からの要請による，広島県東広島市への公衆衛生活動チーム3名の派遣決定（7/11（水）～8/2（木））〔保健福祉部〕
- 10日（火） ・宮城ふるさとプラザに募金箱設置（7/10（火）～9/28（金））〔農林水産部〕
- 11日（水） ・行政庁舎等に募金箱設置（7/11（水）～9/28（金））〔保健福祉部〕
- ・職員募金の実施（7/11（水）～7/20（金））〔保健福祉部〕
- 募金額（300万円）を，広島県・岡山県・愛媛県へ各100万円贈呈（8/7（火）・8/9（木）於東京事務所）
- 12日（木） ・全国知事会から広島県府中市への応援要請を受け，「宮城県広域応援本部」を設置し，同市を対口支援団体に決定
- 13日（金） ・全国知事会からの要請による，岡山県への災害廃棄物処理支援チーム5名（7/24（火）から4名）の派遣決定（7/17（火）～当分の間）〔環境生活部〕
- ・広島県警からの要請による，警察災害派遣隊員116名の派遣決定（7/15（日）～7/25（水））〔警察本部〕
- 14日（土） ・国土交通省からの要請による，岡山県内への被災者の住まい確保に関する支援職員2名の派遣決定（7/18（水）～7/25（水））〔土木部〕
- 20日（金） ・厚生労働省からの要請による，広島県東広島市への公衆衛生活動チーム3名の派

遣延長決定（7/11(水)～8/2(木)→8/11(土)）[保健福祉部]

- ・全国知事会からの要請による，児童・生徒のための心のケア支援職員2名の派遣決定（7/27(金)～8/8(水)）[教育庁]

8月 2日(木) ・広島県府中市との調整による，対口支援の終了

8日(水) ・国土交通省からの要請による，広島県への応急仮設住宅に関する支援職員2名の派遣決定（8/19(日)～9/1(土)）[保健福祉部]

#### 【その他調整事項等】

- ・被災地から本県及び市町村へ派遣されている職員に係る被害等の状況について確認済（県86名，市町村142名）[総務部]
- ・重傷以上の人的被害が発生している10府県への東日本大震災による県外避難者27世帯（50名）のうち，19世帯（38名）について安否確認済（甚大な被害のあった岡山県及び広島県は県外避難者なし。愛媛県は全員安否確認済）[震災復興・企画部]
- ・被災者受入住宅戸数について調査済（県営6戸，市町村営129戸）[土木部]
- ・被災者受入可能仮設住宅について調査済（プレハブ仮設住宅20戸程度，民間賃貸住宅借上（みなし仮設住宅）は，「宮城県住宅情報提供コールセンター」の機能を活用し，物件紹介可能）[保健福祉部]
- ・広島県（100万円），岡山県（100万円），愛媛県（100万円），福岡県（50万円），京都府（30万円），高知県（30万円）及び岐阜県（30万円）へ災害見舞金を贈呈（8/7(火)・8/9(木) 於 東京事務所）  
※山口県及び島根県は辞退 [保健福祉部]

#### 4 被災地への宮城県職員の派遣状況

別紙「4 被災地への宮城県職員の派遣状況一覧」のとおり

#### 5 「被災市区町村応援職員確保システム」による対口支援の状況

被災市町村		対口支援団体
広島県	呉市	静岡県
	海田町	富山県
	熊野町	三重県
	尾道市	長野県
岡山県	倉敷市	東京都，埼玉県
	総社市	仙台市，新潟市
愛媛県	西予市	熊本市
	宇和島市	徳島県，福岡県
	松野町	長崎県

※全国知事会調査第三部発表資料（第26報：8月27日（月）13時現在）より

※本県による広島県府中市への対口支援は，8月2日（木）をもって終了

#### ※被災市区町村応援職員確保システム（平成30年3月23日 要綱施行）

総務省が事務局となり，全国知事会，全国市長会，全国町村会，指定都市市長会等が参加する新たな広域応援の仕組み。①避難所の運営，罹災証明書の交付等の災害対応業務，②被災市区町村が行う災害マネジメントを支援するため，都道府県又は指定都市が応援職員を短期派遣する。

#### ※「対口支援」方式

被災市区町村を1対1で担当する団体が，自己完結的に支援を行う方式。「カウンターパート方式」とも呼ばれている。